

学校だより



糠小っ子

開校 明治 34 (1901) 年

糠内学園 幕別町立糠内小学校

No. 7 令和 5 年 10 月 23 日発行

歌声の復活に期待

気がつけば学校周辺の木々が赤や黄色に染まる季節となりました。今月は、収穫祭にマラソン記録会、避難訓練に宿泊学習、生活科・社会科見学と盛りだくさんでしたが、今週から学習発表会の特別時間割が始まり、さらに慌ただしくなりました。

今年の学習発表会は、4年ぶりに全校合唱を披露いたします。これまで合唱は新型コロナウイルス感染拡大防止のため、自粛してきました。歌唱指導は、コロナ1年目はほとんど行えませんでした。一昨年からは音楽の時間や朝の会等で、感染防止対策のもと学級単位で合唱を行っていましたが、全員で歌うことができたのは、今年の3月の卒業式からでした。新型コロナウイルスが2類から5類に引き下げられてからは、全校朝会で校歌斉唱を行うようになり、毎月元気な歌声を聞くことができます。

コロナの頃はマスクを着用しているせいか、教室や音楽室から聞こえてくる子どもたちの歌声は弱々しく感じていましたが、この頃は低学年は元気いっぱいの、高学年は伸びのある美しい声が響いてくるようになりました。私は合唱は、歌の上手い下手は別として、一人一人が自信をもって声を出すことが大切だと考えています。今の糠内小学校の子どもたちは自信にあふれているように感じられます。これも保護者の皆様のあたたかい見守りと、先生方の丁寧な指導のおかげです。

学習発表会では「大切なもの」という歌を歌います。まだ、全校での練習はしていませんが、私はとても素晴らしい合唱になるだろうと確信しています。保護者の皆様もどうぞお楽しみに！

家庭学習の充実

10月10日(火)から10月20日(金)までの10日間、「糠小っ子自学交流」を行いました。中高学年で取り組んだ家庭学習の自学ノートをスマップレに展示し、互いの取組を参考にして、自分の家庭学習に生かすことを目的に実施しました。展示された自学ノートは、計算や漢字練習の他、日記や調べ学習、新聞スクラップなど、様々な取組があり、とても充実していました。日常的に机に向かう学習習慣を身につけることは、学力向上の第一歩です。自分の好きな事を追求したり、苦手意識のある課題に取り組んだり取り組み方は様々です。友達や先輩のノートを参考に更に充実した学びを期待しています。



(校長 笠原)

令和5年度 全国学力・学習状況調査の結果について

4月18日に6年生を対象として実施した、全国学力・学習状況調査の結果をお知らせいたします。

◇学力調査

本校の平均正答率は、国語・算数とも全国平均・全道平均を上回る結果となりました。
特に、国語は全国平均・全道平均を大幅に上回りました。

【国語】（○成果 ▲課題）

- 無解答がなかった。
- 学年別漢字配当表に示されている漢字を文中で正しく使うことができる。
- 文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えをまとめることができる。
- 目的や意図に応じ、話の内容を捉え、話し手の考えと比較しながら、自分の考えをまとめることができる。
- 必要なことを質問しながら聞き、話し手が伝えたいことや自分が聞きたいことの中心を捉えることができる。
- 日常よく使われる敬語を理解している。
- ▲情報と情報との関係付けの仕方、図などによる語句と語句との関係の表し方を理解し使うこと。

【算数】

- 無解答がなかった。
- 伴って変わる二つの数量が比例の関係にあることを用いて、知りたい数量の大きさの求め方と答えを式や言葉を用いて記述できる。
- 台形の意味や性質について理解している。
- （ ）を用いた式や、加法と乗法の混合した式を場面と関連付けて読み取ることができる。
- 加法と乗法の混合した整数の計算をしたり、分配法則を用いたりすることができる。
- 示された棒グラフと、複数の棒グラフを組み合わせたグラフを読み、見いだした違いを言葉と数を用いて記述できる。
- ▲高さが等しい三角形について、底辺と面積の関係を基に面積の大小を判断し、その理由を言葉や数を用いて記述すること。
- ▲（2位数）÷（1位数）の筆算について、図を基に、各段階の商の意味を考えること。
- ▲二次元の表から、条件に合う数を読み取ること。

【改善方法】

- ・課題があった項目（▲）について、学習該当学年を含め全学年で日常の授業の中で考慮し、継続的に指導を行う。
- ・朝の活動や家庭学習なども含めて個に応じた指導の充実を図る。
- ・複数の資料から必要な情報を読み取る指導を繰り返す。
- ・全学年で記述問題に継続的に取り組み、解答方法に慣れさせると共に、解答の必要条件についても明確に指導する。
- ・全学年一定期間で振り返りの学習を行い、該当学年での学習を確実に定着させる。

◇児童質問紙・学習状況調査

【肯定的な回答が高かった項目】

- （◎—「当てはまる」の割合が100% ○—当てはまる・どちらかといえば当てはまるで100%）
- ◎先生は、授業やテストで間違えたところや、理解していないところについて、分かるまで教えてくれている。
- ◎友達関係に満足している。
- ◎今回の国語の問題では、解答を文章で書く問題があった。全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- ◎今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題があった。全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。

- 毎日、同じくらいの時刻に起きている。 ○自分には、よいところがある。
- 先生は、あなたのよいところを認めてくれている。 ○将来の夢や目標を持っている。
- 人が困っているときは、進んで助けている。 ○人の役に立つ人間になりたい。
- 学校に行くのは楽しい。 ○普段の生活の中で、幸せな気持ちになる。 ○読書が好き。
- 学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たり30分以上読書している。
- 学習の中でPCやタブレットなどのICT機器を使うのは勉強の役に立つと思う。
- 5年生までに受けた授業で、自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組立てなどを工夫して発表していた。
- 学級の友達との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、広げたりすることができた。
- 国語の勉強は大切だ。 ○国語の授業の内容はよく分かる。
- 国語の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 国語の授業で、言葉には相手との好ましい関係をつくる働きがあることについて学んでいる。
- 国語の授業で、立場や考えの違いを意識して話し合い、自分とは違う意見を生かして自分の考えをまとめている。
- 国語の授業で、書いた文章の感想や意見を学級の友達と伝え合い、自分の文章のよいところを見付けている。
- 算数の勉強は大切だ。 ○算数の授業の内容はよく分かる。
- 算数の授業で学習したことは、将来、社会に出たときに役に立つ。
- 算数の問題の解き方が分からないときは、あきらめずにいろいろな方法を考える。
- 算数の授業で問題を解くとき、もっと簡単な方法がないか考える。
- 今回の算数の問題では、言葉や数、式を使って、わけや求め方などを書く問題がありました。それらの問題について、全ての書く問題で最後まで解答を書こうと努力した。
- 解答時間は十分だった。（国語・算数）

【課題となる項目】

- ▲地域や社会をよくするために何かしてみたいと思うこと。
- ▲学級生活をよりよくするため学級会で話し合い、互いの意見のよさを生かして解決方法を決めている。

学校では、この結果をもとにさらに分析を進め、児童の学力向上に向けて、今後も授業改善・生活習慣改善を進めて参ります。

収穫祭 10月12日

総合的な学習の時間と生活科「グリーンタイム」の一環で実施した収穫祭。メニューや調理方法を子どもたちで計画し、自分たちが育てた作物を使い調理しました。子どもたちは協力して手際よく調理しました。どれも美味しく、お腹いっぱいになるまで食べました。今後は、これまでの学習のまとめを行い、12月に発表会を行う予定です。



マラソン記録会 10月13日

今年度初めて糠内学園3校合同で開催したマラソン記録会。体育の時間に練習を重ね、本番ではどの児童も最後まで全力で走りきりました。保護者の皆様からいただいた応援のおかげです。お忙しい中、ご参観いただきありがとうございました。



1・2年研究授業

10月11日に今年度3回目となる研究授業を行いました。今回は1・2年生の研究授業で、十勝教育局の指導主事訪問も兼ねて行われました。授業内容は算数で、1年生は繰り下がりのある引き算を、2年生はかけ算についての学習でした。

他の学年と同様、子どもたちはノートに課題を書き、自分の考えを黒板で交流して答えを導き出し、まとめ、振り返るという学習の流れを習慣化し、主体的に学ぶ力を身に付けていました。

低学年から高学年までどの学級でも同様の授業ができる『糠小スタイル』は、「わかった」「できた」を実感できる「授業のユニバーサル化」、「振り返り」を取り入れた授業改善、児童たち自らが考えを交流し深め合うため司会進行等を務める「学習リーダー」の3つに力を入れてきました。

授業終了後、指導主事から「子どもたちは自信をもって明るい表情で学習できており、素晴らしい」との感想をいただきました。本校の授業は町内外から高い評価をいただいています。今後もさらによりよい授業づくりを続けてまいります。



11月の行事予定

- 1日(水) 安全点検日 CIR
職員会議
- 3日(金) 文化の日
- 6日(月) CIR
- 7日(火) 芸術鑑賞(百年記念ホール)
※全学年15時40分下校となります。
- 8日(水) 学習発表会総練習
- 10日(金) 学習発表会 スワディ号
町教育懇談会
- 13日(月) CIR 児童会
定時退勤週間(～13)
- 14日(火) 朝会
- 15日(水) CIR 分掌部会
- 16日(木) 交通安全下校指導
- 17日(金) PTA母親部実技研修会
- 19日(日) まくべつ教育の日
- 20日(月) CIR
- 21日(火) あっちこっち紙芝居
定時退勤日
- 22日(水) CIR
- 23日(木) 勤労感謝の日
- 24日(金) スワディ号 クラブ活動
- 27日(月) CIR 縦割り班給食
- 28日(火) 英検ESG
- 29日(水) CIR
- 30日(木) 月末統計
- ※参観日 12月1日(金)

自分の命を自分で守るために ～避難訓練 10月17日～

今回の訓練は、子どもたちには事前に実施日時を知らせず、昼休みに地震が起きたという想定で実施しました。教職員が近くにいなくても、自分たちで考え、判断し、避難することができるようになることを目的として行った訓練です。

昼休みの時間だったため、子どもたちは体育館、家庭科室、保健室等、思い思いの場所で過ごしていました。そこで、突然の非常ベルが鳴り出しました。子どもたちは動きを止め、しっかり放送を聞き、指示に従って行動していました。避難する際には、上級生が下級生に言葉をかけ一緒に避難し、避難の方法が身に付いてきていることを確認することができました。

子どもたちは、自分の命を守る大切な訓練を、真剣に、かつ冷静に取り組んでいました。今後も避難訓練等、命を守る訓練や学習を計画的に実施していきます。

